



西宮市立高木小学校

TAKAGI
elementary school

光の子 なかよく
知恵ある子 かしく
若木の子 たくましく

令和7年(2025年)
3月17日(月)
No. 15



高木小新 HP

ありがとうございました

3月19日(水)は第84回卒業式です。102名の卒業生が、小学校の全課程を修了し卒業します。振り返ると優しさにあふれた6年生でした。友だちを否定せず、自分が我慢をすることなく、寛容な学年であったと思います。友だちの喜びや悲しみも自分事として考えられる子どもたちでした。その優しさは下級生にも注がれ、登校班では、手をつないで登校してあげたり、泣いたりケガをした下級生に寄りそって登校できていました。キャットンスペシャルタイムや高ギネスでも、下級生が自然に近づいてくる雰囲気がありました。無理に友だちを引き入れるのではなく、気持ちが整うまでじっと待つ優しさがありました。6年生がいるところには、いつも笑顔があったように思います。その優しさを持って、中学校でも活躍をしてくれることでしょう。卒業を心からお祝いしたいと思います。

1, 2, 3, 4, 5年生にとっても、大きく成長できた1年間でした。子どもたちにとっての1年間には、大人とは比べものにならないほど、新しい発見と成長に満ちあふれています。成長のスピードも得意なことも人それぞれです。それぞれのがんばりや成長を認め合い、人と比べず、あわてず、ほめて伸ばしていきたいです。

保護者の皆様、地域の皆様、この一年本校への力強いご支援本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。来年度以降もどうか高木小学校児童の育ちを見守りご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

校長 畑中 章文

年度末の学校運営協議会では、校長が「学校自己評価」の結果の説明を行い、代表して学校運営協議会委員やPTA総務の方に「学校関係者評価」をお願いしました。授業参観や学校行事などで来校された折の学校の様子や、地域の子供たちの様子、学校便り、地域の方々の声などから評価していただいています。下記の15項目(4段階評価)で回答をいただきました。評価を真摯に受け止め、来年度の教育活動に工夫や改善を加え、発展的な学校運営を行っていきます。1年間、本当にありがとうございました。

【令和6年度 高木小学校 学校関係者評価】

1	学校は、さまざまな機会(学校運営協議会、地域の行事、学校・学年だより、ホームページなど)を活用して、教育方針や教育活動についてわかりやすく説明している
2	教職員は、相互に協力して熱意をもって教育に励んでいる
3	学校は、地域住民を講師として招くなど、地域の教育力を進んで活用している
4	児童や教職員は、地域で行われる行事に積極的に参加・協力している
5	教員は、児童にとって、分かりやすく工夫した学習指導をしている
6	教員は、タブレットを効果的に利用するなど、子どもの学習意欲を高めている。
7	児童が学校行事で活躍し、学校行事は、児童にとって魅力的なものとなっている
8	学校は、お互いの違いや良さを認め合い、温かい人間関係のある仲間づくりに努めている。
9	学校は、家庭や地域との信頼関係を深め、連携して子どもを育てよう努めている。
10	学校は、ルールや公共マナーを守る生活指導を実践している
11	学校は、児童のことで連絡・相談したことは、適切に対応している
12	学校は、家庭や地域と連携して、高木地区の実情に応じた防災教育を進めたか。
13	児童は、意欲的に清掃活動に取り組んでいる
14	学校は、学校施設・設備について、安全や使いやすさを考えて整えている
15	児童は、地域や学校で進んであいさつをしている

4:よくできている
3:だいたいできている
2:あまりできていない
1:できていない
0:判断できない